

SASEBO city branding project Action plan 2026

SASEBOシティブランディング・プロジェクトアクションプラン2026

シティブランディング・プロジェクトの始動

令和5年12月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した本市の人口推計は、前回（平成30年）推計に比べ、同程度の人口規模に到達する時期が早まる見通しとなっており、危機感を一層強める結果となっています。

そのような本市の人口減少の現状を踏まえると、これまでの延長線上の対策だけでは時代の変化に対応できないとの危機感のもと10年後、20年後を見据えた、本市ならではの人口減少対策を行うことが急務であると考えています。

そこで、「人口減少対策」を本市の最重要課題と捉え「これからの新しい時代に対応したまちづくり」を進めていく必要があることから、令和6年度から「“選ばれるまちSASEBO”を創るシティブランディング・プロジェクト」を始動させました。

このプロジェクトでは、本市が持つ多様な地域資源を活用し、まちの魅力を磨き上げ、地域への誇りと愛着、いわゆるシビックプライドの醸成や、市の魅力度・認知度向上など、まちのブランディングを図りたいと考えています。

そして、市民の皆様からは「住み続けたい」、市外の皆様からは「住んでみたい」、「訪れてみたい」と感じてもらえるような、求心力のあるまちづくりを進めていきます。

本プロジェクトは、第7次佐世保市総合計画（後期基本計画）から施策の各取組を「特出し」して、「子育て」・「産業」・「地域資源」・「文化」の4つの柱を中心に取り組むこととしていますが、関連する取組が多岐にわたることから、特に人口減少対策に有効な取組を「SASEBOシティブランディング・プロジェクト」に位置付け強力で推進していくこととします。

また、本プロジェクトが確実に実行され人口減少対策としての効果検証を行うため「こどもまんなか推進会議」及び「次代のまちづくり推進会議」で、事業立案や進捗管理など部局横断的な連携を、これまで以上に深め、強力で推進していきます。

シティブランディング・プロジェクトの位置付け

特に人口減少対策に有効な取組を強力に推進

SASEBO city branding project Action plan 2026

SASEBOシティブランディング・プロジェクト実行計画

人口減少の流れを変えていくには非常に長い期間を要するため、今から有効な取組を実行していかなければなりません。

まずは、人口減少のスピードを緩和させ、最終的に人口を安定化させることです。

そして、現在より小さい人口規模となっても持続可能な都市を構築していかなければなりません。

これら2つの取組を一体的に推進することで、将来世代へSASEBOを残していけるのではないかと考えています。

そのためには、行政だけではなく民間、さらには市民の皆様と共にこの課題に取り組んでいかなければなりません。

“選ばれるまちSASEBO”を創る シティブランディング・プロジェクト

子育て

子育て世代に
やさしいまち

こども・子育て
応援
プログラム

産業

グローバル
産業のまち

グローバル
産業育成
プログラム

地域資源

オンリーワン
のまち

オンリーワン
価値創造
プログラム

文化

誇りと愛着を
もつまち

シビック
プライド醸成
プログラム

現在より小さい人口規模となっても 持続可能な都市を構築するための取組

公共交通

都市形成

インフラ

←---
一体的な
推進

特出し*

第7次佐世保市総合計画

- 令和2年度以降、8年間における都市像やまちづくり全体の基本的な考え方、具体的な取組を示した「まちづくりの設計図」
- 佐世保市の行政運営に関する計画の最上位に位置



第7次佐世保市総合計画（後期基本計画）の政策体系

子ども未来政策	都市政策	港湾政策	文化スポーツ政策
教育政策	上下水道政策	基地政策	消防政策
経済政策	土木政策	市民生活政策	防災危機管理政策
農林水産政策	環境政策	保健福祉政策	行政経営

* 特出し … 人口減少対策に寄与する取組は多岐にわたることから、特に人口減少対策に有効な取組を本プロジェクトに位置付け強力に推進するもの。

課題

方向性

目標

子育て支援

女性が活躍する機会

収入が低い

挑戦する機会

成長できる機会

やりたい仕事

若者が活躍する機会

住居

文化活動などが盛んではない

出会い

強み

自然景観

都市景観

居心地の良さ

子育て [こども・子育て応援]

安心して妊娠・出産・子育てができる支援が充実しているまち 

子育て世代等の経済的な不安を軽減させ、子育て意欲を高めるとともに、共働き世帯が増えている中、家族・職場・地域等、社会全体で子育てすべきものという意識の醸成を図るための、子育て世代を支援していきます。

産業 [グローバル産業育成]

活気が溢れ、自分らしい仕事ができるまち 

担い手不足が深刻化する中、佐世保の産業を維持・活性化させていくために、デジタル技術など先端技術を活用するなど、地場産業の高度化や新たな産業の創出を図り、多様かつ魅力的な仕事を創出していきます。

基地を活かしたまちづくり 

市民が基地の所在による効果を更に多く享受し、生活を向上させていくことができるよう、より積極的に、その特性を活かしたまちづくりの推進を図ります。

地域資源 [オンリーワン価値創造]

世界に誇る九十九島やハウステンボスを中心として誰もが集いたくなるまち

「ハウステンボス」・「九十九島」の二大観光拠点を中心に、日本遺産など本市独自の観光資源を活用しながら、市内周遊・滞在を促進し、観光消費の向上を目指します。

文化 [シビックプライド醸成]

若者の活躍を応援し、若者の夢を実現するまち 

実現したい夢や企画をもつ若者と支援を行う方とを繋げるなど、若者自身が「活躍している」こと、支援者が「若者を応援している」ことが誇らしく思えるような、若者の夢を後押しできる支援や若者が活躍できる場・機会を創出します。

文化やスポーツで市民が活躍できるまち 

誰もが多様な文化やスポーツに親しめる環境を創り、活力や生きがいを育んでいけるイベントの実施や拠点等を整備します。

シティブランディング・プロジェクトと一体的に推進

現在より小さい人口規模でも、持続可能な都市を構築するための取組 

公共交通

都市形成

インフラ

出生数

暮らしの
幸福度

転出
超過数

目標の設定 アクションプランの取組による効果を計るため目標を設定します。

選ばれるまちSASEBO

市民の幸福度を向上させます
出生数の減少を抑えます
転出超過を抑制させます

幸福度の向上

[佐世保の暮らしの幸福度]

(令和6年)

6.5点



現在、あなたはどの程度幸せですか。
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点。(毎年6月頃に調査)

※ デジタル庁が実施するアンケート
「地域幸福度 (Well-Being)」指標を活用

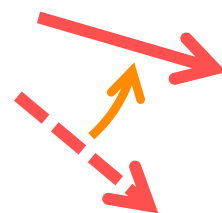
出生数の減少を抑える

[出生数]

(令和5年)

1,541人

人口動態調査
(厚生労働省)



(令和9年)

1,462人

(社人研推計)

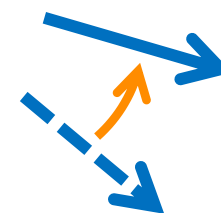
転出超過の抑制

[転出超過数]

(令和5年)

▲1,561人

長崎県異動人口調査



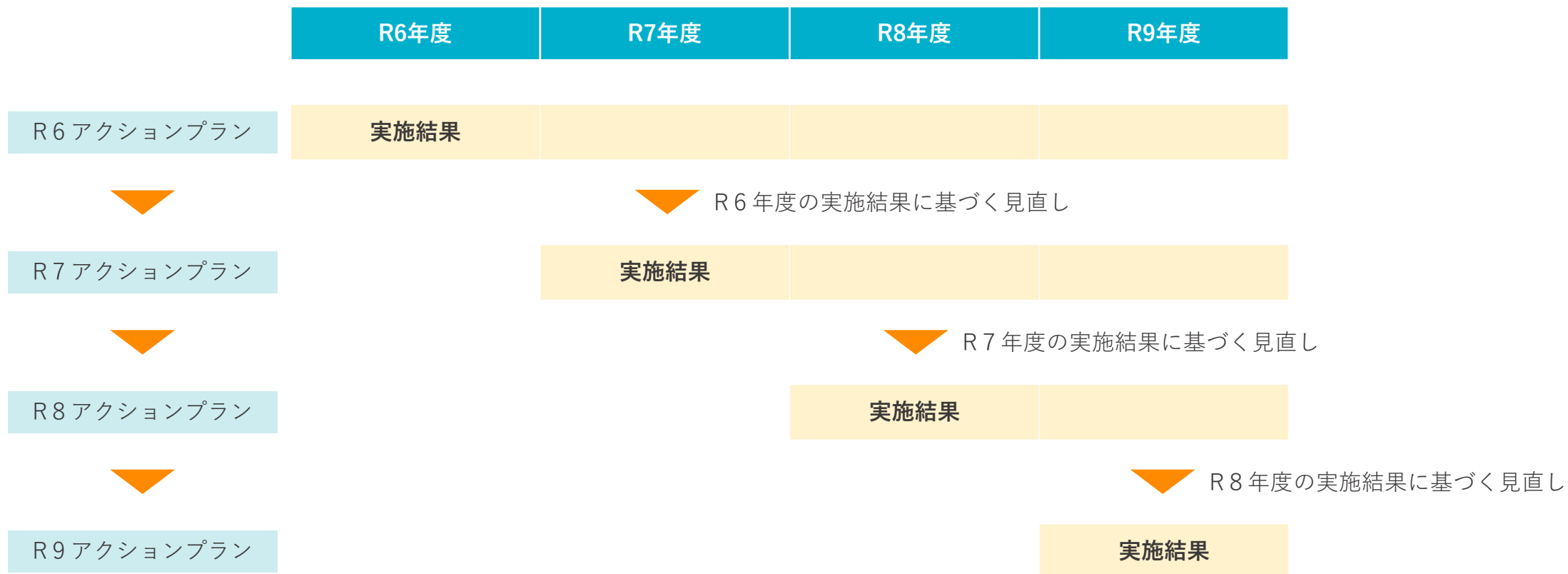
(令和9年)

▲1,561人

アクションプランの位置付け

- 本アクションプランは、SASEBOシティブランディング・プロジェクトにある「4つの柱」-「取組の方向性」に掲げられた具体的な事業及び取組をまとめたものです。
- 本アクションプランの期間は、令和6年度から令和9年度までの4年間とします。
- 複雑・多様化する行政課題に対応し、実効性・弾力性・即応性を備えたプランとするため、毎年度、ローリング方式による見直しを実施します。

[ローリング方式による見直し]



No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
[子育て]							
1-1-1	第2子以降の保育料無償化	子ども未来部 保育幼稚園課	第2子以降（1・2歳児）の保育料及び第2子以降の副食費の無償化を行い、子育て支援及び保護者の経済的負担軽減を図るもの。	同時在園での第2子以降の保育料無償化[1・2歳児]			
1-1-2	学校給食費無償化	教育委員会 学校保健課	市立小中学校に通う児童生徒にかかる給食費の無償化、私立小中学校等に通う児童生徒にかかる給食費相当額を助成し、子育て支援及び保護者の経済的負担軽減を図るもの。	中学校給食費の無償化[中学3年生]+給食費相当額助成[中学3年生]		中学校給食費の無償化[中学2年生]+給食費相当額助成[中学2年生]	
						中学校給食費の無償化[中学1年生]+給食費相当額助成[中学1年生]	
				小学校給食費の無償化[小学校全学年]+給食費相当額助成[小学校全学年]			
1-1-3	18歳までの医療費補助制度の確立	子ども未来部 子ども支援課	高校生世代にかかる医療費を現物給付（一部償還払い方式）により助成することで、子育て支援及び保護者の経済的負担軽減を図るもの。	中学生までの医療費助成[現物給付]			
				高校生等世代の医療費助成[償還払い]		高校生等世代の医療費助成[現物給付]	
1-1-4	不妊に悩む方への特定治療支援事業	子ども未来部 すこやか子どもセンター	特定不妊治療における先進医療にかかる費用や、通院のための交通費について、その一部を助成することで、不妊に悩む方々の経済的負担の軽減を図るもの。	不妊治療への市独自補助[先進医療]			
				不妊治療への市独自補助[交通費]			
1-1-5	子どもの居場所づくりの推進	子ども未来部 子ども政策課	子どもの居場所づくりにかかる先進事例の調査・研究等を行うことで、今後の子どもの居場所について検討を行うもの。	先進事例（熊本市、福岡市など）や市内子ども食堂視察			
				支援内容の検討			
				支援開始			
1-1-6 ①	子育て応援住宅支援（空き家バンク、住宅購入費補助）	都市整備部 住宅政策課	中古住宅の取得にかかる費用の一部を助成し、子育て世帯の住環境向上及び中古住宅の流通促進、空き家の発生抑制を図るもの。	子育て応援住宅支援 補助対象者：三世代同居・近居、職住育住近・多子世帯 空き家バンクサイト運営	内容等の見直し	子育て応援住宅支援 補助対象者：すべての子育て世帯 【補助要件にまちづくり視点を導入】	拡充 子育て応援住宅支援 補助対象者：居住誘導区域内に住宅を購入し移転するすべての子育て世帯
				空き家バンクサイト運営（住情報ポータルサイトの運営、民間事業者と連携を強化し空き家バンクサイトの充実）			
1-1-6 ②	子育て応援住宅支援（市営住宅）	都市整備部 住宅政策課	市営住宅の入居者募集で、子育て世帯等に倍率優遇や戸数枠設定、所得要件の緩和を行い、入居機会の確保と安心して暮らせる住環境の整備を図るもの。	抽選時における当選確率の向上			
				戸数枠設定制度の導入			
				裁量階層の拡充実施			

※ アクションプランは毎年ローリング（見直し・変更）を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
[産業]							
2-1-1	させばeコインの活用	経済部 商工労働課	させばeコインを活用し、決済時にポイント還元を行うことで、市内の店舗等における消費促進を図るもの。	させばeコインの発行 ポイント還元、他部局での活用	広域都市圏でのさせばeコインプラットフォーム活用検討	させばeコインプラットフォームの広域都市圏への活用環境整備	させばeコインプラットフォームの広域都市圏への活用環境整備
2-1-2	イノベーションリーダー育成プログラム	経済部 商工労働課	若年層を中心とした起業希望者や第2創業希望者を対象としたセミナー等を開催し、起業への理解促進やビジネスプランのレベルアップを図るもの。	イノベーションリーダー育成プログラム実施			
2-1-3	チャレンジショップ支援	経済部 商工労働課	中心市街地における商店街を中心に、空き店舗や空き物件を出店希望者へ低価格で貸し出し、出店者の独立開業を支援するもの。	チャレンジショップ支援 (仮)商工会議所「創業塾」で実践 事業改善の検討 外部有識者伴走支援による事業再構築・実践			
2-1-4	外国人活用促進	経済部 商工労働課	外国人の受け入れ等に関する課題や対策を共有する協議会の開催や、受入環境の整備等にかかる支援を行うことで、外国人起用への意識醸成を図るもの。	受入協議会の開催 外国人材受入・定着促進補助金 外国人IT人材雇用促進補助金			
2-1-5	女性活躍推進	市民生活部 人権男女共同参画課	女性活躍応援宣言登録事業所の拡大を図るとともに、事業所や関係団体と連携しながら女性が働きやすい職場・活躍できる職場の創出を図るもの。	「地域働き方・職場改革」の取組への参加（全68自治体） 女性活躍応援宣言事業所へのヒアリング 協議体の形成準備 協議体の形成 女性活躍応援宣言事業所を対象とした事業展開（商工労働課をはじめとした関係各課と連携）			
2-1-6	地域人材確保・定着促進事業	経済部 商工労働課	中学生を対象に企業見学ツアーを実施し、その内容をデジタルブックとして作成し市内全中学生へ配信することで、市内企業に対する関心を高め、将来的な地元定着への意識醸成を図るもの。	求職者と事業所とのマッチング、働き方改革に積極に取り組む企業への支援 地元企業見学会開催（中学生対象）、企業ガイドブック（デジタル）の配布			
2-1-7	少年科学館ふるさと教育	教育委員会 少年科学館	企業からの協賛金を活用し、児童生徒の理科学習等の充実を図るもの。	佐世保市ふるさと教育協賛制度（少年科学館サポート（星きらりサポーター）制度）運用 地元/生活学習の推進・小値賀町負担金事業の推進 交流イベントの充実 活動の振り返り 新たな活動へステップアップ			

※ アクションプランは毎年ローリング（見直し・変更）を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。


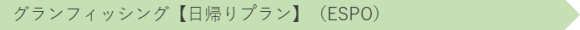

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
2-1-8	長崎国際大学理工系学部設置支援事業（産学官連携機能の構築）	企画部 政策経営課 経済部 商工労働課	人口減少対策および産学官連携機能の構築にかかる取組として、長崎国際大学において計画されている理工系学部（情報学部）の新設に伴う費用の一部を助成し、若年人口の流出抑制および地元への定着を図るもの。			理工系学部（情報学部）設置支援 人材育成拠点機能の構築検討	
2-1-9	新たな養殖業の推進	農林水産部 水産課 水産センター	陸上養殖を行う市内事業者に対し、施設・設備の整備に対する支援を行うとともに、陸上養殖に関する知見の収集のための試験養殖、先進地視察等を行い、陸上養殖の普及推進を図るもの。	陸上養殖先進地研究、勉強会開催、陸上養殖種苗開発・実証試験 陸上養殖の施設整備補助 マガキ三倍体種苗の生産・供給にかかる協定締結 マガキ三倍体種苗試験生産	陸上養殖の実証試験事業 種苗の安定生産供給	マガキ三倍体の本格導入	
2-1-10	魅力ある雇用の場創出	経済部 企業立地推進室	市外企業の誘致活動と立地企業へのアフターフォローに取り組み、新たな企業の立地と雇用ならびに追加投資の創出を目指すもの。	① 企業誘致（営業）活動（アドバイザーの活動拡充、防衛産業などターゲットの見直し） / ② 立地企業のアフターフォロー 本市ゆかりの経済人会の開催		DXの推進による業務効率化（訪問企業情報のデータ化） 相浦工業団地利活用の検討	② 立地企業のアフターフォロー
2-2-1	基地経済調査研究事業	基地政策局	地元企業の防衛関連産業の受注拡大に向けたビジネスモデル等の検討および防衛関連企業や研究機関の誘致も視野に入れた先端技術等の調査研究を行い、防衛関連産業の振興を目指すもの。	基地経済に関する調査・提案業務の実施 関係組織等との意見交換／情報収集の実施	防衛産業等に関する実態調査の実施	産業戦略調査・研究の実施 「佐世保市基地経済ビジョン」の策定：ビジョンに基づく方策の検討・実行	
2-2-2	防衛関連企業の生産基盤及び供給網の強化	経済部 商工労働課	市内防衛関連企業の掘り起こしを行い、県外企業や関係省庁とのマッチングにつなげるもの。また、防衛関連企業の技術力向上支援や造船人材確保に向けた取組を実施し、防衛関連産業の振興を目指すもの。			防衛関連企業の掘り起こし・リスト化 商工会議所と連携した企業展の実施 防衛関連産業に対する技術力向上支援 造船人材確保に向けた取組の実施	市外県外の防衛関連企業とのマッチング関連事業の実施

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
[地域資源]								
3-1-1	ハウステンボス連携事業	経済部 観光課	ハウステンボスとの連携を強化し、ハウステンボスから市内への周遊促進を図るもの。	九十九島誘客事業（連携PR）	HTB⇄市内へのシャトルバス実証運行 周遊デジタルスタンプラリー	ブランド創造事業各種取組の展開（周遊対策、情報発信等） HTB⇄市内へのシャトルバス（イベント等と絡めたスポット的な取組として運行検討）		
3-1-2	九十九島食の拠点化事業	経済部 観光課	九十九島（夕景）×クルーズ×食を組み合わせた観光コンテンツ造成を支援し、九十九島観光の磨き上げを図るもの。		西海国立公園70周年事業として実施	美食クルーズ、九十九島テロワールの実施・自走化		
3-1-3	日本遺産活用推進事業	経済部 観光課	「鎮守府」の日本遺産認定10周年記念事業として、旧軍港4市と連携したグルメ交流会やクルーズサミット等を実施するもの。	旧軍港市日本遺産活用推進協議会事業との連携		日本遺産認定10周年に向けた誘客対策		
				日本遺産MONTHとの連携、ロケ地としての活用、デジタルスタンプラリーでの活用など集客対策、認知度向上の取組を実施				
				針尾送信所ライトアップ施設整備		ライトアップ設備運用による誘客		
3-1-4	三浦地区のみなとまちづくり	港湾部 みなと整備課	「三浦地区のみなとまちづくり事業」を推進し、観光拠点と港湾施設の両面で機能が充実したエリア形成を図るもの。		【ホテル】検討中 ※高付加価値を提供できるシティホテルやラグジュアリーホテルなどのハイクラスホテルを想定	【ターミナル】基本設計	【ターミナル】実施設計	【ターミナル】建設
3-1-5	浦頭地区交流拠点整備	港湾部 みなと整備課	佐世保クルーズセンターにおいて、臨港道路の照明設備整備を行うとともに、ターミナル周辺の魅力向上に資する環境を推進するもの。	クルーズ・フェスティバル・ビレッジ整備	民間事業者との対話		公募・事業者決定	
3-1-6	戸尾市場リブランディング	経済部 観光課	「戸尾市場」を地域住民並びに観光客でにぎわいのあるスポットとするため今後の利活用に向けた安全性の確保に資する構造物調査等を実施するもの。		庁内PT立ち上げ・協議 各種課題の整理、地域主導ロードマップ完成	地域主導によりロードマップに基づく取組実施（市と連携） 環境整備工事（河川床板補修等）		
				日本遺産MONTHとの連携、ロケ地としての活用、デジタルスタンプラリーでの活用など集客対策、認知度向上の取組を実施				
3-1-7	俵ヶ浦半島全体の自然観光公園化	企画部 政策経営課	九十九島観光公園をはじめとした公有施設の活用を含む俵ヶ浦半島全体の振興に向け、その基本方針である「俵ヶ浦半島マスタープラン」を策定するもの。	パートナー事業者の選定（全体コンセプト、具体事業の提案）	ヒアリング・提案審査	パートナー事業者の決定【㈱NEWLOCAL】 マスタープランの策定	公有施設活用事業・地域活性化の取組の実施	

※アクションプランは毎年ローリング（見直し・変更）を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
3-1-8	北九十九島エリア滞在型観光のブランディング	経済部 観光課	北九十九島エリアの魅力向上と活性化を目的として、エリアがもつ歴史的建物、自然景観、地域に根付く文化や人々の暮らしを含めた魅力を情報発信し、エリア全体のブランディングを図るもの。	エリアマネジメント計画策定	補助金要綱の策定	空き家の活用等による滞在拠点施設整備への支援	
					情報発信（面的な発信を含む）、エリア全体で集客を促すイベントの企画や新たな事業の検討など		
					エリア内で創業を希望する事業者やまちづくりの企画に参画する事業者の連携（仲間づくり）など		
3-1-9 ①	クルーズ客船誘致・受入推進、寄港地観光（クルーズ客船誘致・受入推進）	港湾部 クルーズ事業推進課	クルーズ客船の寄港を増やし、経済効果を地域全体に広げるため、誘致（プロモーション・入港調整）から受入対応、ターミナル運営までを一体で担うマネジメント体制とおもてなし体制を整備し、寄港地としての信頼性向上と消費拡大・賑わい創出を図るもの。	クルーズ受入協議会の設置	特色あるクルーズ受入、上質な寄港地観光の造成・提案、FAMツアー		
				ラグジュアリー・プレミアムクラスへの積極的な誘致活動			
				クルーズ向けインフルエンサー	情報発信（インフルエンサー）		
				ハウステンボス等との連携			
3-1-9 ②	クルーズ客船誘致・受入推進、寄港地観光（広域観光振興と受入環境整備）	経済部 観光課	クルーズ乗船客が港を起点に佐世保を満喫できるよう、地域一体で歓迎ムードをつくり、モデルコース作成や案内サイン整備、おもてなし体制の強化により満足度向上と消費拡大を図るもの。	周辺市町を含めたコンテンツの掘り起こしとランド社への提案、市内事業者との意見交換など			
				「クルーズNAVI」運用等による寄港地での混雑回避			
					他港と連携した課題への対応		
				日本観光振興協会「クルーズ促進事業」実施 有識者会議・商品造成・広報物の作成など		造成したツアー商品の販売、継続的な商品造成・ガイド育成、案内サインなどの環境整備	
3-1-10	訪日外国人誘致事業	経済部 観光課	東アジア（台湾・香港・韓国等）および東南アジア（タイ）に向けたプロモーションを実施し、本市の訪日誘客の拡大を図るもの。	市内事業者連携FIT向けPR	効果測定可能なプロモーション（長崎ソウル定期便を活用した誘客、市内事業者と連携した誘客） 台湾・香港向けSNS情報発信	OTAや旅行サイト等でのキャンペーン展開	
				現地ニーズを把握したうえでの事業計画・実施。誘客につなげるための仕組みを構築			
3-1-11	まちなかウォークカブルの推進	都市整備部 都市政策課	「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを目指し、夜店公園通りにおいて公民連携による社会実験や公共空間デザインワークショップ等を基に公園の改修を進め、エリア全体の賑わい創出・価値向上や民間投資の促進に繋げるもの。	社会実験・公共空間活用検討ワークショップ	夜店公園改修計画（測量・設計）	夜店公園改修工事（本工事）	夜店公園供用開始（効果測定）
3-1-12	食の拠点整備支援事業（九十九島テロワール）	経済部 観光課	官民連携による食の拠点をまちなかへ整備し、創業希望者・若手料理人が新メニュー開発やイベントを行い地域食材の付加価値向上・ブランド化を進め、食を目的とする観光誘客を図るもの。		社団法人設立	拠点整備	入居者募集・審査
						開所、飲食店創出支援・認定制度・食材調達支援	情報発信・イベント、セミナー
3-1-13	地場産品振興におけるシティプロモーションの展開	経済部 ふるさと物産振興課	本市の物産品等を中心としたシティプロモーションを展開し、本市の知名度とふるさと納税寄附額向上を図るもの。		事業者・商品のストーリー創出・新商品開発		
					リアルイベントや試食会による認知度の向上 LINEを使ったファンの囲い込み	オンラインの強化（メディア・SNS等）、オフライン（催事・試食会等）の展開	ふるさと納税額在層のナーチャリング

※ アクションプランは毎年ローリング（見直し・変更）を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
3-1-14	高島地域宿泊施設整備支援事業	地域未来共創部 地域政策課	高島活性化コンベンション協会E S P Oが実施する宿泊施設整備にかかる経費の一部を支援し、高島における地域資源を活かした持続可能な地域づくりと体験滞在型観光の充実を図るもの。			  	

※ アクションプランは毎年ローリング（見直し・変更）を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
4-1-1 ①	若者活躍推進 (プラットフォーム運営)	地域未来共創部 若者活躍・未来づくり課	若者のライフステージに合わせて「Sasebo⇄X」と「ふるさと住民アプリ(仮称)」を使い分け・移行し、市内在住期のコミュニティ形成から転出後の情報接点・担い手参加までをつなげ、地域と若者の関係を断絶させない仕組みづくりを図るもの。	サセボクロス構築・運営					
				ふるさと住民登録制度モデル事業エントリー、実証、インセンティブ検討					
				実装・運用、プレミアム人材認証登録者間での交流					
4-1-1 ②	若者活躍推進 (成長人材育成(SASEBO Growth))	地域未来共創部 若者活躍・未来づくり課	市内企業の課題に都市部の複業人材をマッチングし、高校生・大学生が参画する実践プロジェクトを通じて、学生の成長とキャリア視野の拡大、企業の魅力発見、将来の関係人口・就業につながる「地方にしながら都会にアクセスできる仕組み」を構築するもの。	市役所課題を、プロボノで実証		3～5事業者を募りテストケースとして検証			
				連携協定での共同研究		高1、大1・2を募集 上限5人/1P J			
				3～5事業者を募りテストケースとして検証					
				メンター参加(昨年度参加者) 高1、大1・2を募集 上限5人/1P J					
				市内企業・学校の募集及びマッチングの自走に向けた制度づくり					
4-1-1 ③	若者活躍推進 (中間支援組織)	地域未来共創部 若者活躍・未来づくり課	挑戦する若者と社会をつなぐ中間支援組織を設立し、高校探究への伴走や学校外での実装支援、アワード等を通じて、若者の「やりたい」を形にする環境と横断連携、メンター参画を進め、若者が継続的に活躍し次世代へつながる地域基盤(エコシステム)を構築するもの。	設立準備(パートナー募集、定款作成等)					
				伴走支援、(SaseboChange等含む)アワード 等					
				若者活躍プロジェクト補助金運営					
				マーケティング・PR・資金調達					
4-1-2	ふるさと未来事業	教育委員会 少年科学館	子どもたちの体験学習(アイデアソン、工場見学、研究機関との共同研究、多様な人材との交流)を実施し、子どもたちの探究心と課題解決力の向上を図るもの。	民間企業と連携した体験学習の企画・事業化					
4-1-3	宇久高校離島留学	地域未来共創部 宇久行政センター	長崎県立宇久高校の離島留学制度について、受入環境の整備や経済的支援を実施するとともに、県市連携により取り組んでいくもの。	宇久高校活性化協議会での協議・検討等		離島留学生の募集開始、しま親協議			
				支援制度設計		留学生受入環境整備(しま親宅リフォーム補助)			
								離島留学制度開始(離島留学推進協議会、しま親連絡協議会設置)	
								ホームステイ補助、親子留学補助、通学補助	
4-2-1 ①	ピース文化祭2025レガシー事業(市内全域での文化活動促進)	文化スポーツ部 文化国際課	アルカスSASEBOの改修に伴うホール休止期間(令和8～10年度)を契機に、アルカス以外の施設や地域での文化芸術活動を重点支援し、会場変更に伴う追加経費の補助や巡回・屋外公演の促進により、市内全域での鑑賞機会の拡大と文化ネットワークの形成を図るもの。	大ホール休止					
				イベントホール休止					
				中ホール休止					
				財団、文化団体への補助					
4-2-1 ②	ピース文化祭2025レガシー事業(クラウドファンディング型プロジェクト応援事業)	文化スポーツ部 文化国際課	ふるさと納税を活用したクラウドファンディング型支援により、市民や民間団体の文化プロジェクトを公募し、特設サイトで全国から寄附を募るとともに、寄附額に原則同額を上乗せ補助して、資金と発信・ファンづくりを一体で後押しし、担い手育成と文化活動の継続的な創出、地域文化への愛着(シビックプライド)の醸成を図るもの。	クラウドファンディング型支援制度					
				各団体自走によるイベントの開催					

※アクションプランは毎年ローリング(見直し・変更)を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

No.	取組名	所管部局名	取組概要	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
4-2-1 ③	ピース文化祭 2025レガシー事業（子ども美術展）	文化スポーツ部 文化国際課	市内の幼稚園・保育所を訪問し、「させぼ大好き」をテーマに園児が美術制作に取り組むことで、身近な地域資源や風景から佐世保の魅力を感じる機会をつくるもの。あわせて、制作作品をアーケードやアルカスSASEBO等で展示し、市民の再発見と子どもの自己肯定感・帰属意識の醸成を図り、文化を起点とした愛着形成につなげるもの。		ピース文化祭プログラムとして実施	関連団体による実施	
4-2-2 ①	アーバンスポーツ推進（アーバンスポーツを通じたまちの賑わいづくり）	文化スポーツ部 スポーツ振興課	まちなかの公共空間でアーバンスポーツイベントを開催し、観戦・体験の機会を創出。音楽・ファッションと融合し若年層の参加を促し、賑わい創出と愛着（シビックプライド）醸成を図るもの。	ピース文化祭と関連したアーバンスポーツイベントの開催		多数のアーバンスポーツの振興	
4-2-2 ②	アーバンスポーツ推進（スケートボードパーク整備）	文化スポーツ部 スポーツ振興課	佐世保公園を再整備し、米軍基地隣接の立地を活かした国際交流型スケートボードパークを整備。WSと連盟監修で安全な設計と賑わい創出、若者の誇り醸成を図るもの。	スケボー場 基本構想・公募準備・公募	基本構想・実施設計・施工	スケボーパークを活用したアーバンスポーツイベントの開催 附帯設備・実施設計・施工	
4-2-3	ツール・ド・九州開催	文化スポーツ部 スポーツ振興課	ツール・ド・九州2026佐世保クリテリウムを開催し、中心市街地の賑わいを創出するとともに地域活性化を図るもの。	2025佐世保クリテリウム開催準備 令和8年度以降開催検討		2026佐世保クリテリウム開催準備 令和9年度以降開催検討	
4-2-4	スポーツによるシティプロモーション	文化スポーツ部 スポーツ振興課	V・ファーレン長崎と連携したシティプロモーションを実施し、本市の知名度やイメージの向上を図り、本市のブランド力を強化するもの。			特別シーズン（4～6月） リーグ（2026年7月～2027年6月）	リーグ（2027年7月～）
4-2-5	スポーツを活かしたまちづくり	文化スポーツ部 スポーツ振興課	スポーツ拠点施設の再整備方針を検討し、競技者以外も日常利用できる「賑わい拠点」としての活用・運営像を整理。健康増進と交流促進、県北の交流人口拡大を図るもの。	スポーツ施設再編計画策定	実現可能性調査及び拠点整備構想策定業務【企画部 政策経営課】	公共施設適正配置実施計画に基づく施設更新・廃止 拠点施設の再整備の方向性を検討	



SASEBO
city branding project 2026

佐世保市
SASEBO CITY